

計画の実施状況の公表

評価年度	令和4年度
機関名	深谷市（市長部局）
目標に対する達成度	<p>○採用に関する目標 （実雇用率） 2. 43%（令和4年6月1日） 2. 60%（令和4年11月18日）</p> <p>○定着に関する目標 （常勤・6か月定着率） 100% （常勤・1年定着率） 100% （非常勤・6か月定着率） 75% （非常勤・1年定着率） 75%</p> <p>○キャリア形成に関する目標 （本人と職務の適切なマッチング）自己申告等により希望を把握 （各種研修の受講機会付与）研修受講者数：8名</p>
取組内容の実施状況	<p><障害者の活躍を推進する体制整備> ○障害者雇用推進者として人事課長を選任している。 ○障害者職業生活相談員として人事課職員を選任している。</p> <p><障害者の活躍の基本となる職務の選定・創出> ○障害等により従来の業務遂行が困難となった旨の相談はなかった。</p> <p><障害者の活躍を推進するための環境整備・人事管理> ○人事評価面談等を通して必要な配慮の有無等について把握した。 ○職員の募集・採用にあたり、以下の取扱いを行わずに実施した。 ・特定の障害を排除し、または特定の障害に限定する。 ・自力で通勤できることといった条件を設定する。 ・介助者なしで業務遂行が可能といった条件を設定する。 ・「就労支援機関に所属・登録しており、任用期間中支援が受けられること」といった条件を設定する。 ・特定の就労支援機関からのみの受け入れを実施する。</p>
「目標に対する達成度」及び「取組内容の実施状況」に対する点検結果	<p>○令和4年6月1日時点の実雇用率は法定雇用率2.6%を下回っているが、その後の採用活動により法定雇用率に到達しており、目標を達成している。</p> <p>○職員の定着状況では、非常勤職員について離職が発生したが、業務内容のミスマッチや障害に対する配慮不足を原因とする退職ではなく、概ね不本意な離職は生じていない安定した状態となっている。</p> <p>○人事評価面談や自己申告等により、本人と職務が適切にマッチングできるよう引き続き努める。</p> <p>○各取組についても計画に沿って適切に実施し、障害者の活躍を推進するための体制や環境の整備を図っている。</p>
計画の見直し・修正	修正なし